

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立高槻北高等学校 全日制の課程
取り組む課題	生徒の学力の充実
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒向け学校教育自己診断における平日の家庭学習時間の向上 ・学校教育自己診断における教員のICT機器の活用率の向上 ・外部機関の客観的学力診断テストにおける学力の向上
計画名	坂の上の学校から坂のふもとの家庭まで ～全校Wi-Fiとタブレットで 授業のICT化を深め、家庭学習の増加で 生徒の学力向上へ～

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標	<p>(2) 学力向上・進路目標実現のための3年計画(「北高スタンダード」)の活用を図る。</p> <p>エ 授業の工夫・改善(ユニバーサルデザイン化、アクティブラーニングの導入等)を推進し、学力とりわけ思考力・表現力の伸長を図る。</p> <p>カ 平成29年度学校経営推進費により設置された電子黒板機能付きプロジェクターの導入により、授業改革を行いさらなる学力の向上を図る。</p>	
事業目標	<p>「ICTを活用した授業改善」を強力に推し進め、教員用タブレットと無線LAN(Wi-Fi)環境を導入することで、導入済みの電子黒板、書画カメラをより効果的・複合的に活用し、「見てわかる授業」「板書時間の削減」「机間指導による個別指導の増加」「対話的授業」に取り組むことで授業の効率化と、生徒の思考力・表現力の伸長につなげる。さらに、2年め以後は、学情オープンネットに接続された無線LAN(Wi-Fi)環境を利用して、生徒がICT機器を活用して、家庭学習時間の報告集計、課題の授受、授業参加できる機会を増やし、生徒の自己管理能力の向上と思考力・表現力の伸長につなげる。</p> <p>1 「生徒向け学校教育自己診断における平日の家庭学習時間を2021年度は1年生70分以上、2年生80分以上、3年生240分以上とする。」を「2018年度(1年生52分、2年生56分、3年生170分)より毎年1・2年は10分、3年は30分ずつ伸ばし、令和3年度は1年生80分以上、2年生90分以上、3年生260分以上とする。」に変更、その実現をめざす。</p> <p>2 学校教育自己診断における『教員のICT機器の活用率の向上』を平成30年度61%から、毎年5%引き上げ、令和3年度以降は75%以上を維持する。」を付加し、その実現をめざす。</p> <p>3 新たに「外部学力調査における生徒(3年生)のGTZ平均値(国数英)を平成30年度のC1ランクから毎年1ランク引き上げ、令和2年度以後はB2ランクを維持する。」を付加し、その実現をめざす。</p>	
取組みの概要	整備する 設備・物品 (概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・Windowsタブレット30台 ・普通教室(28教室)及び特別教室、体育館、職員室等(全32箇所)に無線LAN(Wi-Fi)アクセスポイントを設置 ・学情オープンネット(以下『ON』と略す)用サーバ一式
	前年度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改革PT(教頭・首席・教務主任・ICT委員長、各教科代表者)を立ち上げ、事業方針・計画を策定(5月) ・教員相互授業見学を年2回以上設定、各教科の研究授業(ICTを活用している教員の授業を優先し年1回以上)実施(6～12月) ・教員のICT活用状況の調査・集約(7月) ・本計画と同タイプの無線LANアクセスポイント1台とタブレット2台を校費にて導入、職員室および教室で試験的利用を開始(8月) ・教員のICT活用能力の向上を図るため、学情ネットワークおよびPowerCMSに関する校内研修を実施(9月) ・無線LANおよびタブレットの試験的活用状況を総括(2月) ・普通教室用に書画カメラ13台を購入、H29年度に導入した15台に加えることにより、全普通教室に書画カメラを導入(3月)
	初年度	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板プロジェクターの使用方法に関する新転任者向け基礎研修を実施(4月) ・授業改革PTによる3年間の取組み計画策定、ICT委員長を中心にオープンネットPTを設置、『ON』に関する各種検討の開始(5月) ・各教科での授業コンテンツの検討、Googleクラスルームへの登録と利用開始(5～8月) ・オープンネットPTによる校内ネットワークの設計、『ON』の利用申請と各種ネットワークサポートセンターへの依頼(6月) ・ネットワークおよび情報セキュリティに関する校内職員研修を実施(7月) ・先行して職員室での教員IDによるWi-Fiおよび『ON』の運用開始、授業改革PTによるタブレット貸出選考基準の策定(7月) ・教室でのWi-Fi運用準備、各教科担当が提出したシラバス・授業案に基づきタブレット貸出の選考を実施(8月) ・教室でのWi-Fi運用開始(9月) ・導入機器を活用した実践事例をもとに職員研修実施(10月) ・高槻・島本地区初任者研修の幹事校として、導入機器を活用した実践事例をもとに初任者研修を実施(10月) ・授業アンケート及び学校教育自己診断で効果検証、授業改革PT及び各教科による次年度の計画案検討、『ON』運用見直し(2月) ・生徒向けWi-Fi利用と『ON』に関する校内職員研修、次年度タブレット貸出の選考を実施(3月)
	2年め	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒への情報セキュリティ指導。新着任者向けWi-Fi、『ON』、情報セキュリティ、電子黒板に関する校内研修(4月) ・新入生のGoogleクラスルームへの登録、学力到達度調査により効果検証(4月) ・教室学情ネットのクローズドから『ON』への転換作業開始(5～8月) ・生徒IDでの『ON』運用開始(5月) ・本校教諭の実践発表による校内職員研修(8月)教職員相互の授業見学(6月～10月) ・授業アンケート及び学校教育自己診断で効果検証、授業改革PT及び各教科による次年度の計画案検討、『ON』運用見直し(2月) ・次年度タブレット貸出の選考を実施(3月)
	3年め	<ul style="list-style-type: none"> ・新着任者向けWi-Fi、『ON』、情報セキュリティ、電子黒板に関する校内研修。生徒への情報セキュリティ指導(4月) ・新入生のGoogleクラスルームへの登録、学力到達度調査により効果検証(4月) ・本校教諭の実践発表による公開授業の複数回実施(9～12月) ・本校教諭の実践発表による公開授業の複数回実施(9～12月) ・授業アンケート及び学校教育自己診断で効果検証、授業改革PT及び各教科による次年度の計画案検討、『ON』運用見直し(2月) ・次年度タブレット貸出の選考を実施(3月)
	取組みの 主担・実施者	<p>主担：授業改革PT(教頭・首席・教務主任・ICT委員長・各教科代表者)</p> <p>主担：オープンネットPT(教頭・首席・総合調整部長・ICT委員長・生徒指導部・情報科等の教員)</p> <p>実施者：全教員</p>
成果 と評の 検証 方法	初年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断(生徒向け)平日の家庭学習時間『1年60分、2年70分、3年200分』 ・学校教育自己診断(教員向け)『ICTを活用した授業により、授業力の向上につなげた。』65% ・学力到達度調査『3年生のGTZ平均値(国数英)』B3ランク
	2年め	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断(生徒向け)平日の家庭学習時間『1年70分、2年80分、3年230分』 ・学校教育自己診断(教員向け)『ICTを活用した授業により、授業力の向上につなげた。』70% ・学力到達度調査『3年生のGTZ平均値(国数英)』B2ランク
	3年め	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断(生徒向け)平日の家庭学習時間『1年80分、2年90分、3年260分』 ・学校教育自己診断(教員向け)『ICTを活用した授業により、授業力の向上につなげた。』75% ・学力到達度調査『3年生のGTZ平均値(国数英)』B2ランク

3. 事業費

事業費総額	4,996,200	円
--------------	-----------	---

積算内訳

* 決算科目（節）を明示し、節毎に積算内訳を記載すること。		見積に基づく清算			実勢価格に基づく積算			
科目（節）	番号	内訳	1年目	2年目	3年目	単価	数量	金額
1 報償費	1							
	2							
	3							
							小計	
2 旅費	1							
	2							
	3							
							小計	
3 消耗需用費	1	Windowsタブレット（例Surface Go（128GB/8GB）MCZ-00014）				80000	30	¥2,400,000
	2	無線LAN7ヶ所ポイント（例 WAPM-1266R Buffalo）				29000	32	¥928,000
	3	無線LAN7ヶ所ポイント用ACアダプタ（例 WLE-0P-AC12C Buffalo）				3000	32	¥96,000
	4	無線LANシステム集中管理ソフトウェア Buffalo				14200	一式	¥14,200
	5	サーバー式（サーバ、RAID、NAS、UPS）				220000	一式	¥220,000
							小計	¥3,658,200
4 維持需用費	1							
	2							
							小計	
5 役務費	1							
	2							
							小計	
6 委託料	1							
	2							
							小計	
7 使用料 及び賃借料	1							
	2							
							小計	
8 備品購入費	1	タブレット保管庫（例 エム・ティ・プランニング IPC-4R-20）				200000	2	¥400,000
	2							
	3							
							小計	¥400,000
9 工事請負費	1	無線設置/LAN配線/電源工事一式				600000	一式	¥600,000
	2	無線アクセスポイント設定				200000	一式	¥200,000
	3	タブレット設定作業（Nw接続設定）				138000	一式	¥138,000
							小計	¥938,000
10 負担金・補助 及び交付金	1							
	2							
	3							
							小計	
							合計	¥4,996,200

積算内訳